

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	リンクステックYGA株式会社					
代表者名	氏名	岩下 昭彦	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県下伊那郡下条村陽阜1608					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	2841電子回路製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,431	2,358	2,133	2,353	2,349
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,447	4,313	3,902	4,309	4,302
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	9		9	10	9
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	58				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020 年度～	2022 年度
報告対象年度	2022	年度			

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	受付にて印刷したものを閲覧可能 担当部署：環境安全管理センター 電話0260-27-2200 受付時間9：00～16：30
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

当社は、地球温暖化の防止、資源の循環的な利用、生態系の保全により、地球環境と調和した企業活動を目指します。

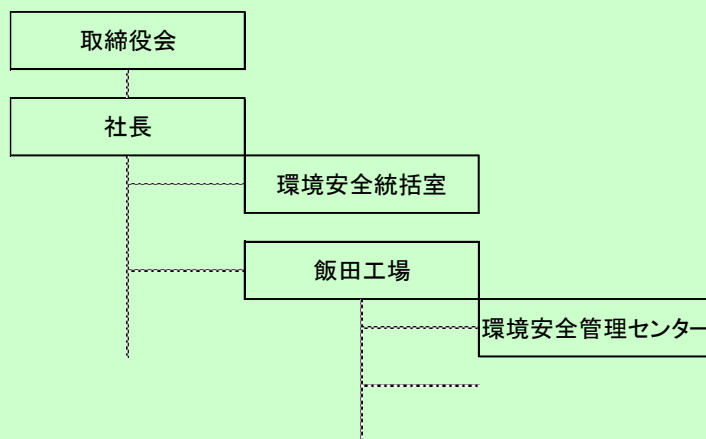
#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制

##### 環境安全統括室室長

温暖化対策責任者: 代表取締役社長兼飯田工場長兼

温暖化対策担当者: 環境安全管理センター 主任

温暖化対策計画書提出担当者: 環境安全管理センター 主任



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境管理委員会 (1回/月)

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,447	t-CO <sub>2</sub>	自家完成高	4,174.60	単位	MY
2019年度	調整後排出量	4,447	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	1.07	t-CO <sub>2</sub> /	MY
目標年度	目標排出量	4,313	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	1.04	t-CO <sub>2</sub> /	MY
2022年度	目標削減率	3.01	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	<p>目標は第2種指定工場の努力義務である年1%削減を設定し3年で3%の削減とする。 原単位の分母は売上高と記載されているが、正確に言えば、外部に生産委託していた製品の売上高を除いた【自家売上高】の値を分母とする。</p>						
第一年度	排出量	3,902	t-CO <sub>2</sub>	自家完成高	3,423.10	単位	MY
	削減率	12.25	%	原単位	1.14	t-CO <sub>2</sub> /	MY
2020年度	調整後排出量	3,902	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-6.55	%	
	削減率	12.25	%				
排出量等の増減理由	<p>コロナ感染症拡大等の影響により売上高が減少したため排出量は減少したが原単位削減率が低下した。</p>						
第二年度	排出量	4,309	t-CO <sub>2</sub>	自家完成高	4,189.80	単位	MY
	削減率	3.10	%	原単位	1.03	t-CO <sub>2</sub> /	MY
2021年度	調整後排出量	4,309	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	3.73	%	
	削減率	3.10	%				
排出量等の増減理由	<p>コロナ感染症により減少した生産量が回復し、排出量は増加したが原単位削減率が改善した。</p>						
第三年度	排出量	4,302	t-CO <sub>2</sub>	自家完成高	4,521.90	単位	MY
	削減率	3.26	t-CO <sub>2</sub>	原単位	0.95	t-CO <sub>2</sub> /	MY
2022年度	調整後排出量	4,302	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	11.21	%	
	削減率	3.26	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<p>コロナ感染症により減少した生産量が回復したが、排出量ほぼ横ばいであり、原単位削減率が改善した。原材料の値上りにより製品単価の値上を実施したため、原単位が改善した。</p>						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	58	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	380753	高効率照明への更新	2020～2022	1	2020	1
2	エネ起	350699	高効率変圧器への更新	2021～2022	3	2021～2022	3
3	エネ起	330299	高効率チラーへの更新 (空調・エッチング)	2021～2022	25	2021	25
4	エネ起	410702	省エネエアコン導入	2021～2022	18		
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,896	1	3,412	1	3,714	1	3,734
1,500k1未満	1	551	1	490	1	595	1	568
合計	2	4,447	2	3,902	2	4,309	2	4,302

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0	0	0
CH <sub>4</sub>	0	0	0	0
N <sub>2</sub> O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF <sub>6</sub>	0	0	0	0
NF <sub>3</sub>	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	1	1
その他 (ハイブリッド等)	5	6	5	5
合計	5	6	6	6
自動車総数	9	9	10	9
次世代車導入割合	55.6	66.7	60	66.7

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし
自転車の利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	できるだけ近くにある協力会社を使うことを推進している。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2006
	名称	ISO14001認証取得	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄